



【原油価格・物価高騰等対策（生活支援）】

保育所給食の質・量・給食費を維持

コロナ禍において給食の食材費が高騰する中、保護者負担を増やすことなく、栄養バランスの取れた給食の提供を継続します。

■ 事業名

公立保育所管理運営事業

■ 目的

小麦粉や原油などの価格の高騰により、給食の食材について、今後さらなる価格上昇が想定されることから、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を拡充して創設された「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」を活用し、保護者負担を増やすことなく、栄養バランスの取れた安全安心な給食を提供するため、給食の食材購入のための予算（賄材料費）を措置するものです。

■ 補正予算の概要

○賄材料費

(単位：千円)

区分	補正前予算額	今回補正額	合計
公立保育所賄材料費	55,530	822	56,352

 $55,530 \text{ 千円} \times \text{約} 1.48\% \text{※} \doteq 822 \text{ 千円}$

※令和3年9月に対する令和4年4月の消費者物価指数上昇率

■ 補正予算額 822千円【国庫補助金あり】

〔財源内訳〕国：822千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）